

システム監査の勧め

20xx/xx/xx

■監査作業概要のご紹介

システム監査の必要性
システム監査の位置づけ
テーマ別システム監査
システム監査の進め方
システム監査の期待効果
システム監査報告書例

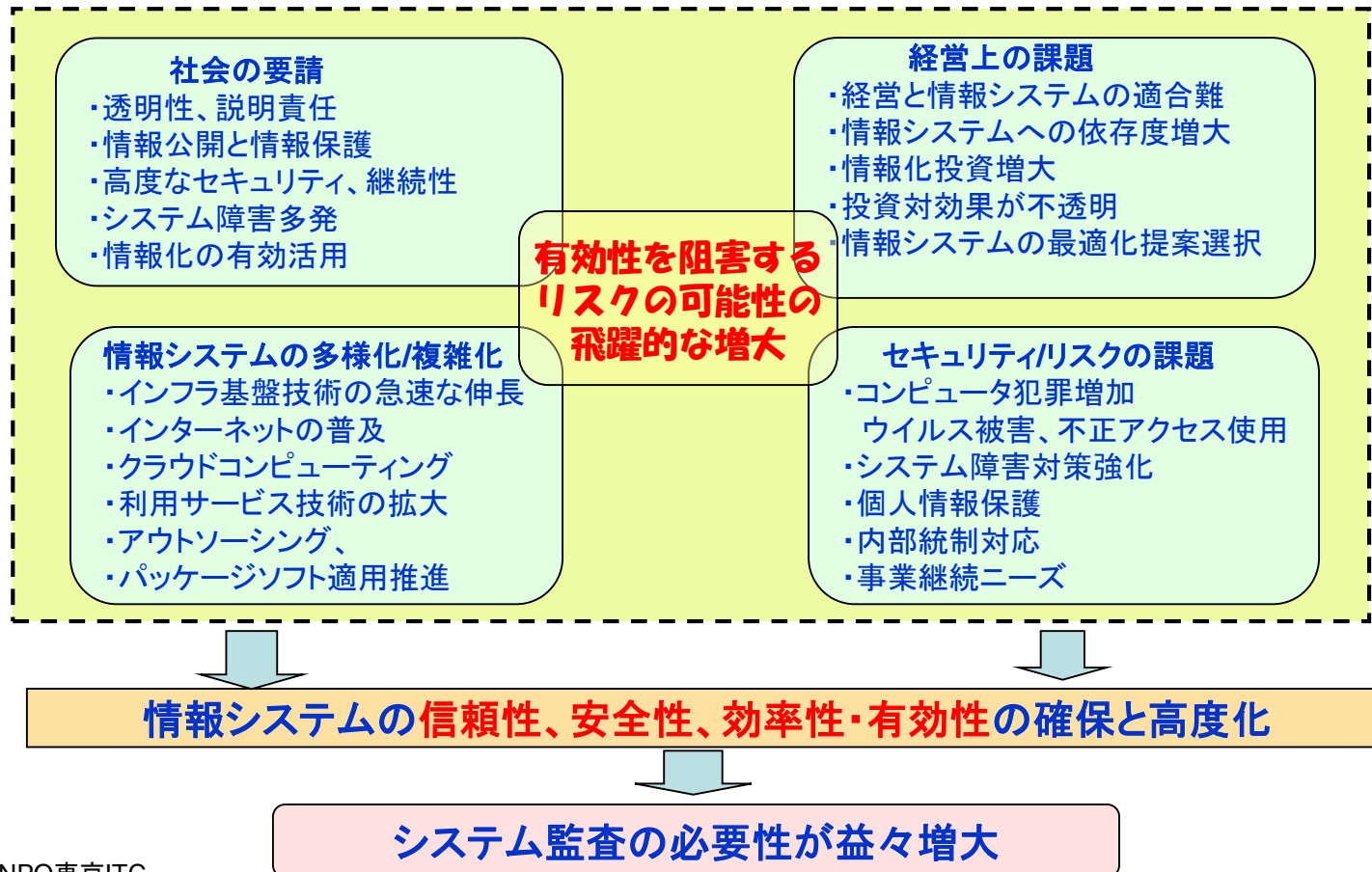
■システム監査担当

特定非営利活動法人 東京ITコーディネータ
aaaa (中小企業診断士、システム監査技術者、ITC、ISMS審査員補)
bbbb (公認システム監査人 情報処理特種技術者、ITC)

システム監査の必要性

情報システム技術の発展と共に、企業における情報システムの高度利活用は必要不可欠となり、**情報システムの有効性とそのリスクに対する適切な管理策の整備・運用**は強化が求められ、システム監査の必要性が増している。

システム監査はなぜ必要なのか？



システム監査の位置づけ

(1) 法的義務のない監査(任意監査)

業務監査と同様に、システム監査は、法的に義務付けされたものではなく、経営者がその必要性を認識して行うことを決める任意の監査。「システム監査」は通常は任意監査である。

(2) 内部監査と外部監査

内部監査：監査室や内部監査部等など社内の独立組織が行う。

外部監査：外部の監査人が実施する。会計監査は、社外の公認会計士や監査法人が行う。

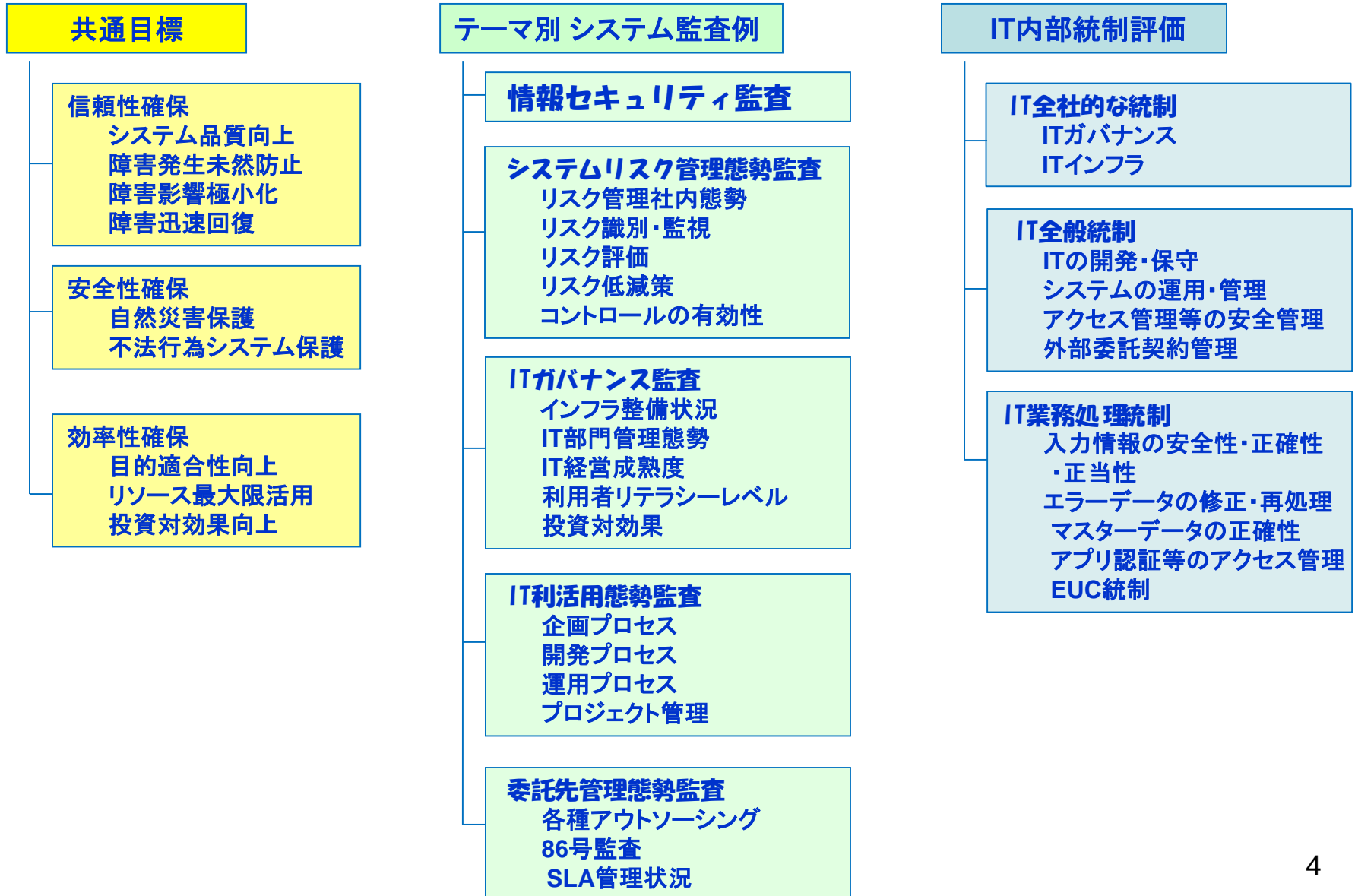
「システム監査」は、内部監査と外部監査の両方のケースがある。

・外部監査例; 金融庁が、金融検査マニュアルで、定期的に外部システムを受けるといいう指示を出している。

(3) 会計監査、業務監査、監査役監査との比較

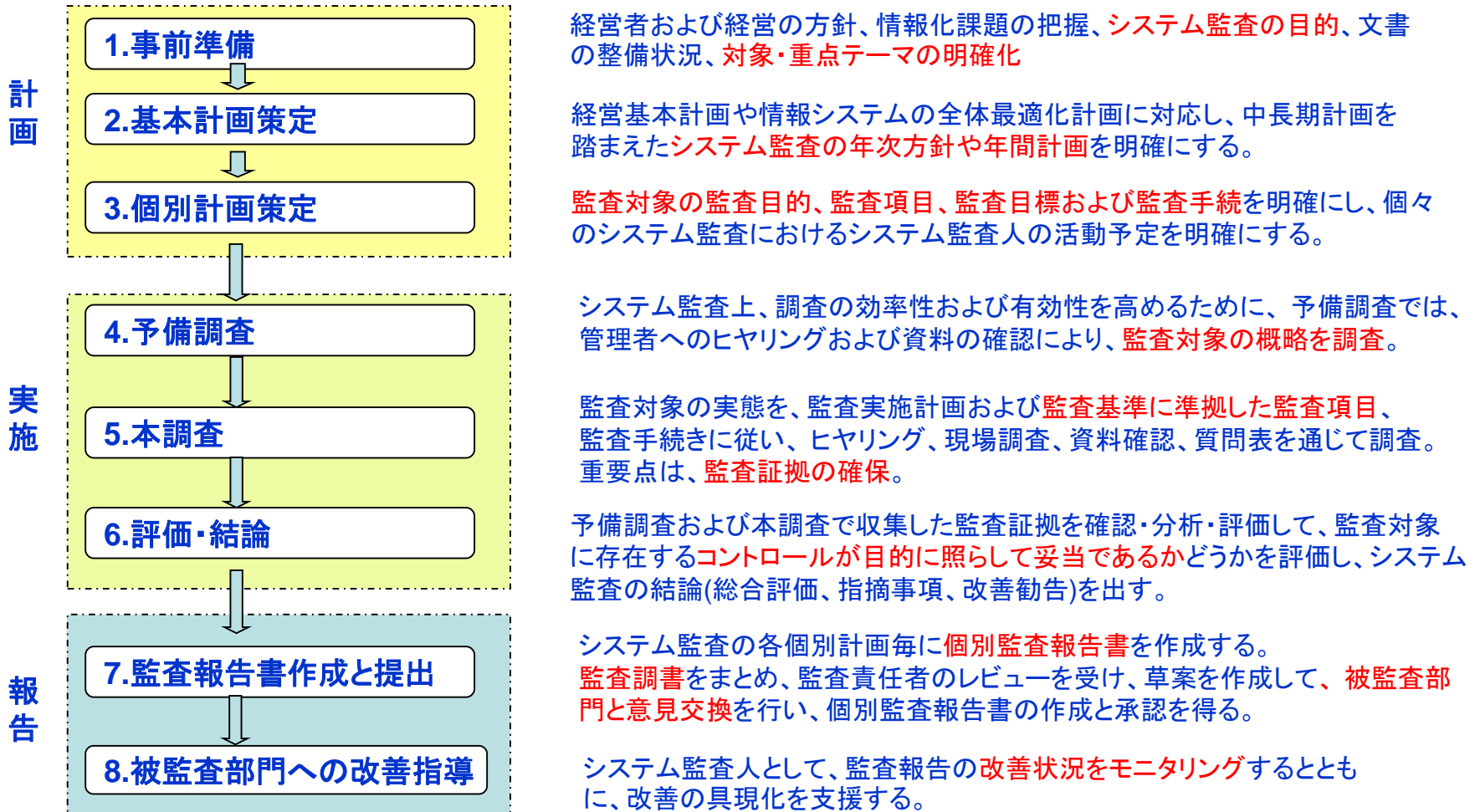
監査の種類	監査概要	法的義務		内部外部	
		法定	任意	内部	外部
監査役監査	会社の取締役の業務執行について監査する。法令や定款等を遵守しているかについて、株主に代わって監視。	○			○
会計監査	会社の会計処理の方法、仕組みおよびその結果として作成された財務諸表の適正性(信頼性・正確性)について監査する。	○			○
業務監査	会社における業務活動が、組織体の方針・計画・規定手続に準拠しているか、効率的に行われているかについて監査する。		○	○	
システム監査	会社の情報システムの安全性、信頼性、有効性、戦略性、準拠性についてリスク視点で監査する。	△	○	○	○

テーマ別システム監査



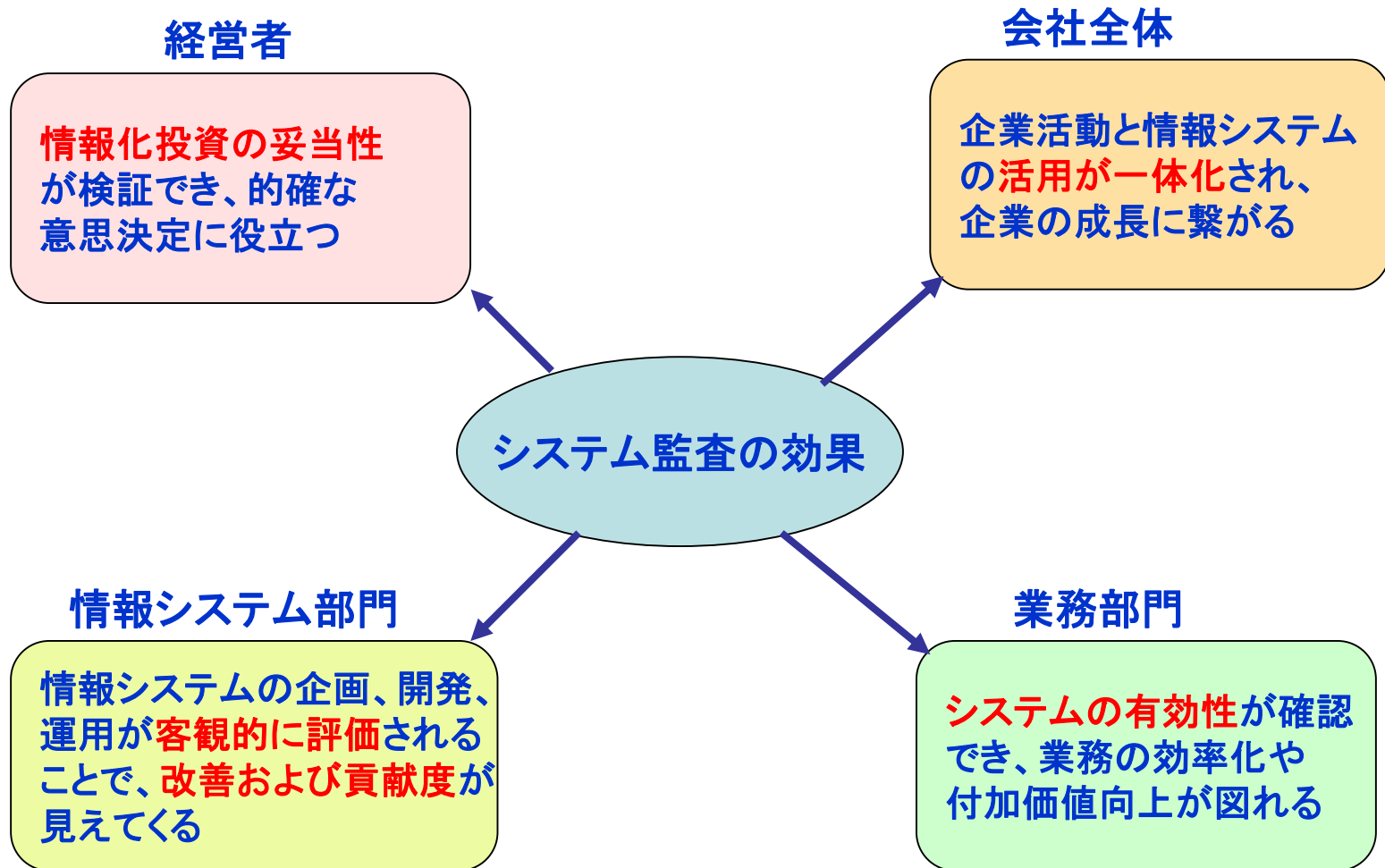
システム監査の進め方

システム監査の実施手順



■監査報告書原案に基づき、被監査部門の代表者などと意見交換を行い、監査内容に事実誤認がないかどうかを確認することが重要。

システム監査の期待効果



形式的な監査ではなく、「実効の上がる監査」を目指す必要がある。

システム監査報告書例

別紙1-1 リスク管理体制の整備について

経営方針
リスク管理

助言1-1

- リスク管理方針計画・指示・報告仕組みの確立(強化)
- 毎年の継続的実施と改善

通常改善助言 1

リスク管理方式の再確立とグループ内への普及

III システム管理基準ベースチェックリストによる検出事項 (要約)

システム管理基準 (287項目)	前回(平成25年3月)の検出事項と改善助言		今回の検出事項と改善の方向性	
	検出事項	改善の方向性 ▲対応済み強化要、△継続維持	検出事項	改善の方向性 ▲対応済み △継続
1. 情報系(47)				
1.1 全体最適化(18)				
1.1.1 全体最適化の方針				
1.1.2 全体最適化計画の策定				
1.1.3 全体最適化計画の策定				
1.1.4 全体最適化計画の策定				
1.2 全体最適化計画の策定				
1.3 全体最適化計画の策定				
1.4 全体最適化計画の策定				
1.4.1 全体最適化計画は、(1)全体最適化計画は、(2)全体最適化計画は、(3)全体最適化計画は、(4)全体最適化計画は、(5)全体最適化計画は、(6)全体最適化計画は、(7)全体最適化計画は、(8)全体最適化計画は、(9)全体最適化計画は、(10)全体最適化計画は、(11)全体最適化計画は、(12)全体最適化計画は、(13)全体最適化計画は、(14)全体最適化計画は、(15)全体最適化計画は、(16)全体最適化計画は、(17)全体最適化計画は、(18)全体最適化計画は、				

注 各責任者(企画・開発・運用・保守)が該当する責任者

現出は社内
内こしかい

グループ
理者個人の
しっかりと

貴社にお
した業務品
のようなリス
ク残存リス
クとしてどの
い
すなわち、
て見えにく

II システム監査結果 要約

1. 緊急改善助言	今回の監査では、緊急に改善すべき事項は検出されなかった。
2. 通常改善助言	3. で詳述する通り、今後の事業展開を強力に支援するために、次の3点への強力な取組みをお勧めしたい。

I システム監査実施概要

1. 監査目的	① XX業として要請されている定期的なシステム監査の実施 ② システムリスク及び個人情報保護リスクの取組状況の有効性評価と改善提案
2. 今回のシステム監査方法	① ② ③ ④
3. 主たる監査テーマ	⑤
4. 監査対象業務と対象システム	① ② ③
5. 監査日程	④
6. 監査対象部署と助言者	XX

システム監査報告書

平成XX年X月X日

××株式会社
代表取締役社長××××殿

特定非営利活動法人東京ITコーディネータ
監査責任者 ×× ××

貴社における「システムリスク対応態勢についての監査」を実施いたしましたので、以下のとおりご報告いたします。

目次

- I システム監査実施概要
- II システム監査結果 要約
- III システム監査基準による検出事項 (要約)
 - 付1 システムリスク管理態勢についての成熟度診断
- IV 情報セキュリティ対策ベンチマークの自己診断結果
- V 通常改善助言
 - 助言1
 - 助言2
 - 助言3
- 別冊 監査調書